

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大に対応するための
経済強靱性イニシアティブに関する日 ASEAN 経済大臣共同宣言
（2020年4月22日）【仮訳】

1. 日本の経済産業大臣と ASEAN の経済閣僚は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大を巡る深刻な懸念を表明するとともに、世界各国において COVID-19 に罹患された方々へのお見舞いの意を表明する。また、閣僚は、COVID-19 の感染拡大を制御し、その影響に対処するための、関係機関や個人の絶え間のない努力と多大な貢献を賞賛する。
2. 閣僚は、2020年4月14日、テレビ会議において採択された新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関する ASEAN+3 特別首脳会議共同声明へのコミットメントを再確認する。
3. 閣僚は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関する ASEAN 特別首脳会議宣言及び2020年3月10日に開催された第26回 ASEAN 経済大臣会合リトリート（於：ベトナム・ダナン）において採択された「新型コロナウイルスの感染拡大に対応した ASEAN 経済の強靱性強化に関する共同声明」（AEM 声明）を歓迎する。
4. 閣僚は、上記の首脳声明及び AEM 声明と歩調を揃え、(i)日 ASEAN が築き上げてきた緊密な経済関係の維持、(ii)COVID-19 による経済への悪影響の緩和、(iii)経済強靱性の強化という3つの目標を達成することを目指し、日 ASEAN が連携して、具体的な努力を進めることを提唱する。
5. 閣僚は、日本と ASEAN が1977年以降、経済関係を強化し続けているとともに、約半世紀にわたって、双方の繁栄のために貿易や投資を促進させてきたことに留意する。更に、閣僚は、ASEAN 事務局の直近のデータに基づき、ASEAN にとって、日本が第2位の投資国かつ第4位の貿易パートナーの立場を維持すると同時に、日本にとって ASEAN は、第2位の貿易パートナーであることも留意する。
6. 長年にわたり、日本と ASEAN は、友好関係と相互の信頼に基づき、この地域の自然災害、アジア通貨危機や世界金融危機等の様々な難局において、緊密に連携してきた。閣僚は、日本と ASEAN が継続的かつより緊密に連携して、今回の COVID-19 がもたらす経済面での課題を乗り越えることを確信する。

7. 閣僚は、ASEAN・日本経済協議会日本委員会(AJBC)、ASEAN 経済協議会(ASEAN BAC)、東南アジア諸国連合貿易投資観光促進センター(日本アセアンセンター)や日本貿易振興機構(JETRO)との協力の下、日 ASEAN 経済産業協力委員会(AMEICC)をはじめ、日 ASEAN 経済大臣会合のフレームワークの下で、幅広いビジネス活動と投資や産業協力を通じて、日本と ASEAN が強固な経済関係を築いてきたことを認識する。
8. COVID-19 感染拡大による経済への悪影響を軽減するため、閣僚は、世界貿易機関(WTO)によってカバーされる取極め下での権利及び義務と整合的な形で、食料、生活必需品、医療品及び医療・健康機器を含む必要不可欠な物資の円滑な流通のため、地域及びグローバルなサプライチェーンを維持することを目的に、市場の開放を維持し、経済活動の停滞を防ぐために最大限努力するというコミットメントを表明する。
9. 閣僚は、公衆衛生上の緊急対応のために日本と ASEAN が講じている必要な措置を認識しながら、日 ASEAN 間の貿易や投資の途絶を最小化するよう、零細中小企業を含む産業界のステークホルダーとともに、創造的な解決策を探求する必要性を強調する。こうした取組には、昨今の移動制限や COVID-19 の更なる感染拡大を抑制するために実施した措置による制約を乗り越えるよう、事業活動におけるデジタル技術の活用を促進することも含まれる。
10. 更に、閣僚は、日本と ASEAN は、グローバルサプライチェーン上の枢要な供給者として、市場の安定性の維持に向けて、地域経済のみならず、世界経済への悪影響を緩和するために、世界市場に対し、様々な素材や製品を供給する最大限の努力を尽くし、全ての人々の健康と福祉の維持を支援することを強調する。
11. 閣僚は、COVID-19 感染拡大が、サプライチェーン途絶を回避するためのリスクマネジメントと事業継続計画の重要性を浮き彫りにしたことを認識し、この地域が世界の貿易・投資のハブとしての地位を強化するために、強靱なサプライチェーンの構築に向けた協力を深化させる方針を確認する。これに関して、閣僚は、「ASEAN コネクティビティに関するマスタープラン(MPAC)」の成功裏の推進に向けて双方が協力して努力することに留意しつつ、強靱なサプライチェーンの実現には、多元化、補完性、透明性、冗長性や持続性といった多面的な視点を考慮することが必要であり、こうしたことが、ビジネスにおけるリスクへの対応力とコスト競争力のより良い均衡の実現を可能とすることを認識する。

「経済強靱化のための日 ASEAN アクションプラン」の策定

- 閣僚は、COVID-19 の感染拡大に対応して、経済強靱性の強化に向けた双方の経済全般に関する取組に寄与することを目指し、日 ASEAN 双方の英知を結集しながら、「経済強靱化のための日 ASEAN アクションプラン」を通じてパラグラフ 4 に示された目標を達成するための具体的な取組を早急に検討するよう、事務方に指示する。